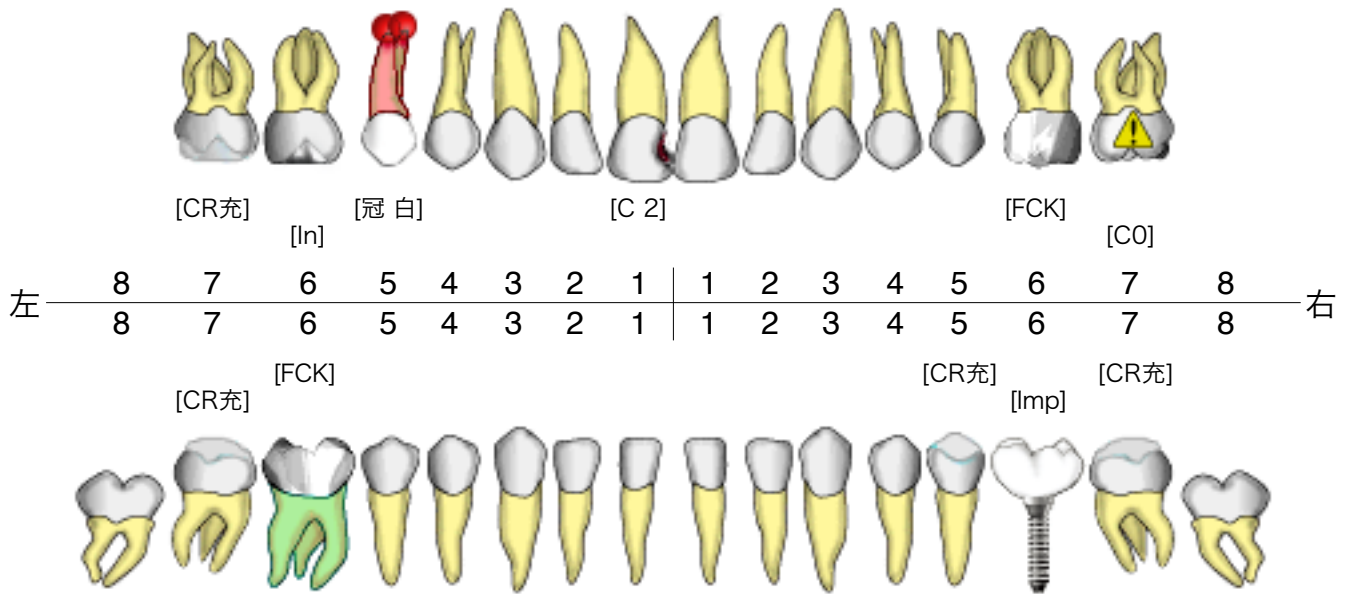


ムシ歯診断書

No. 0

テスト データ 様

検査日 2017.10.30 術前



C0 : C0は、放っておくとムシ歯になってしまう可能性があります。ムシ歯にならないように、歯磨きや食生活習慣に気を付けてフッ素などで虫歯予防をしましょう。

C1 : 歯の表面のエナメル質に及んだ状態で、痛みは余り無く治療も極簡単です。

C2 : エナメル質よりも柔らかい象牙質にまで及んだ状態で、冷たいものがしみる等の自覚症状が出ることもあります。治療がやや複雑になり、麻酔を必要とすることもあります。

C3 : すでに神経にまで及んでいるため、痛みのため寝付かれないこともあります。炎症を起こしている神経や死んでしまった神経を取り除く治療が必要です。

残根 : C3が悪化した状態で、残根と表示しています。歯の表面はもとより内部の神経も破壊されており、元に戻すことはほぼ不可能なため、歯を抜く必要があります。

あなたの歯の状態が絵で表示されています。

茶褐色で表されている部分が、ムシ歯の状態です。

前歯に1本ムシ歯があります。

前歯は奥歯に比べ歯が薄いため、進行の程度もそれだけ深くなります。この歯のムシ歯の深さはC2です。早めの治療しましょう。歯と同じ色をした材質のものでつめる治療が必要です。

右下に一本のインプラントがありますが、問題ないようです。

左上小白歯については、歯の神経診断をご覧ください。

水戸インプラントクリニック おおとも歯科

〒310-0912 水戸市見川15-138-59

TEL 029-257-2222

<http://www.otomo-sika.net/>

otomo@artimplant.net